

# 佐倉福音キリスト教会

## サクサク通信

2019年5月号(第53号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: [isaku.sakura.church@gmail.com](mailto:isaku.sakura.church@gmail.com)

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。

【ピリピ人への手紙 2章 6～7節】

日本人の美德の一つに「謙遜」があります。それを表す例としては、お土産を渡す時に「つまらない物ですが」と言ったり、お客さんに飲み物や食べ物を勧める時に「何もございませんが、どうぞ」と言ったりすることに表れます。しかし、心からそれを行っているかと言えば、そうでもない、というのが本当のところではないでしょうか。例えば渡したお土産に対して、「本当につまらないものですね」と言われたら、当然腹が立つはずです。その点で、上辺だけの謙遜と言えるのかもしれませんが。

一方、聖書が教える謙遜とは、自分に価値がないふりをしたり、責任ある立場を拒んだりすることではありません。聖書において謙遜であるとは、指導者の立場に就くような人目につくものであっても、脇役の

ように人目につかないものであっても、神様のご計画やお導きに従っていくことです。その最たる模範が、イエス様のうちに見られるあり方です。イエス様はご自分のことを、多くの日本人がするように「自分は能力のないものですが」等と言うことはありませんでした。イエス様は、ご自身の地上での生涯に対する父なる神様のご計画に細心の注意を払って従われました。それこそが聖書が教える謙遜であり、私たちが考える謙遜との大きな違いと言えます。今月の聖書のことばに、それが表されています。

「キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。」  
神様のご計画は、人類を罪と滅びから救う

ために、ご自分のひとり子であるイエス様を地上に遣わすことでした。聖書にあるように、キリストは神の御姿、つまり、神である御方でした。しかし、その神としてのあり方をお捨てになり、ご自分を空しくして、しもべとなられ、人間と同じようになられました。そして、自らを低くし、「わたしは神なのだ」と威張り散らすこともなく、へりくだって人に仕えられました。そして、ただ仕えられただけでなく、十字架の死にまで従われました。十字架とは、当時もとても残虐な刑であり、その残虐さゆえにローマ市民はその死刑の方法が免除されていたと言われていました。そのような十字架に、罪なきイエス様が、神であるイエス様がおつきになり、私たちの罪を背負って死んでくださったのです。そして、救いの道を開いてくださいました。イエス様は十字架上で、ご自分を十字架に架け、嘲笑する人たちに対して次のように祈られました。「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」

～集会案内～

- 日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30      ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00  
教会学校 10:00～10:40（子どもから大人まで）      19:30～21:00  
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどを行っている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

(ルカ 23:34) これが十字架上のイエス様の姿であり、本物の謙遜と呼べるものではないでしょうか。前述のように、私たちは口でへりくだったような言葉を口にしますが、その内実は極めてあやしいというのが実態のような気がします。しかし、イエス様は、言葉だけでなく、その行動において、その謙遜さを表してくださいました。しかもそれは、神であられるお方が、十字架に架かるという形で頂点に達しました。私たちにとっての生き方の模範でもありますし、何よりもこのイエス様の謙遜によって私たちに救いがもたらされたことを心に留めたいと思います。

◆コラム

牧師たちで話をしていましたら、ある牧師が「草抜きが好きだ」と言っていました。理由は、成果が目に見えて分かるから、と。確かに、牧師の仕事は営業マンのように「売り上げ」という数字があるわけでもありません。教会に来る人の人数が増えても、それが自分の力で来るようになった、と誇れるわけでもありません。すると、精神衛生上、時に目に見える成果を求めたくなるのです。それが短時間で分かりやすく出るのが草抜きということになります。そういえば私も牧師になってから草刈りが好きになりました。その深層心理には、目に見える成果がたまに欲しくなるということがあるのかもしれません。牧師とて人間、たまにはそんな思いになることもあります。